

開催日:2月19日(水)

厚生文教常任委員会



Topics

安全安心なまちをめざして

ため池ハザードマップが作られます

環境農林課報告

近年の局地的な大雨や大規模な地震などにより、ため池の被害が各地で発生している。

そこで、令和2年度事業として、ため池が決壊する恐れがある場合又は決壊した場合に迅速かつ安全に避難するための参考資料として「ため池ハザードマップ」(自然災害による被害を予測し、その被害範囲を地図化したもの)を作成する。町内22か所のため池が対象。

- | | | | |
|--------|--------|--------|------|
| ①地蔵ヶ谷池 | ②熊山池 | ③浦尻池 | ④長谷池 |
| ⑤赤子池 | ⑥花の木池 | ⑦金坪池 | ⑧持田池 |
| ⑨砂池 | ⑩小出ヶ浦池 | ⑪桐ヶ坂下池 | |
| ⑫イボリ池 | ⑬桐ヶ坂上池 | ⑭神武原池 | ⑮焼尾池 |
| ⑯打尾池 | ⑰中ノ原池 | ⑱天ヶ熊池 | ⑲只越池 |
| ⑳大久保池 | ㉑一本松池 | ㉒鎌ヶ谷池 | |

主な質疑・応答

問 ため池耐震診断が実施されているが、ため池ハザードマップとの関連は。

答 耐震診断は、地震時に崩壊の危険性があるかなどのハード面に付随するもので、地質調査やソフト解析により、堤体の安定状況を調査するもの。

一方、ハザードマップは、避難場所などの避難計画の指標となるもの。耐震診断とハザードマップは分けて進めている。

令和2年度 ハザードマップ作成箇所位置図



Topics

GIGAスクール構想の実現に向けて

小中学校 ICT環境整備事業

学校教育課報告

校内通信ネットワークの整備については、小・中学校8校の校内の通信ネットワーク(Wi-Fi)整備と各教室への電源キャビネットの整備を令和2年度までに完備する計画。

また、児童生徒1人1台端末の整備については、国が令和5年度までの整備を示していることから、今後、情報収集を行い適切な時期に整備を図る予定。

【GIGAスクール構想とは】全国の学校で、義務教育を受ける生徒児童に1人1台の学習者用PCやクラウド活用を前提とした高速ネットワーク環境などを整備する5年間の計画をまとめたもの。



iPodを使った書写の授業風景

Topics

待機児童ゼロをめざして

町内保育所の入園予定児童数・入園申込み状況

こどもみらい課報告

令和2年4月1日入所児童の見込み状況は、2月14日現在、町立保育園・私立保育園・認定こども園・地域型保育施設トータルで、0歳児51名、1歳児111名、2歳児139名、3歳児165名、4歳児157名、5歳児159名の合計782名。定員1,082名で入所率72.3%。

また、入園申込み状況は242名で、昨年度より66名(R2.2.14日現在)の増、昨年10月に実施された幼保無償化の影響により大幅に増加し、前年度より37.5%増となっている。

主な質疑・応答

問 昨年度の当初は待機児童ゼロが実現できていた。しかしながら、保育制度が変わり入園申込みが増えて、隠れ待機児童の問題も勘案すると、実際に今年度の当初は待機児童は発生するのか。

答 今年度の入園申込みは、昨年12月から本年1月にかけて一斉に保育施設全所を当課で行った。先着順位で家庭状況等を勘案し調整を行ったが、2月時点で調整ができなかった児童数が約60名発生。現在、約40名になっている。昨年度と比較すると入園者が増えて厳しい状況である。今後も調整を進めて保育士の確保に努め、待機児童ゼロに近づくよう努力をしていきたい。

特集 1

特集 2

3月定例会

委員会

各委員会活動

その他の活動

町制施行100周年記念事業第2弾 蹴-1GP福岡大会2020



2月16日(日)に宇美町総合運動公園で開かれた宇美町町制施行100周年記念イベント第2弾の「蹴-1 GP 福岡大会2020」に、宇美町議会の有志で結成した“うみギイーンズ”で出場しました。

当日は雨天の中、町内外から60チームが参加して、500名を超える出場者・応援の方が集まり大いに盛り上がりました。

今年は宇美町在住でデフサッカー日本代表GKの松本卓巳さんらによるサッカークリニックも行い、子どもたちも楽しそうに指導を受けていました。

今後予定されてる100周年記念イベントもしっかり盛り上げていきたいと思っています。

ごみ分別はとっても大事 クリーンパークわかすぎ リサイクルセンターエコルを視察

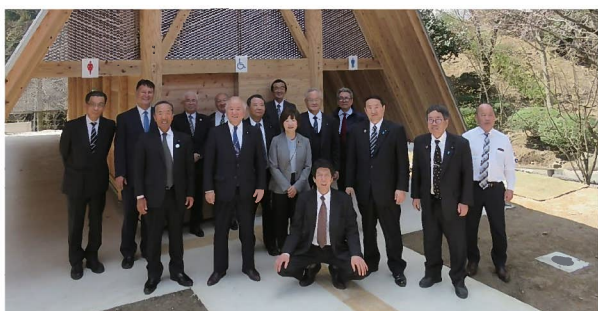


2月7日(金)に篠栗町のごみ処理施設クリーンパークわかすぎと、10日(月)に宇美町のリサイクルセンターエコルと宇美町最終処分場を議員有志で視察研修しました。

クリーンパークわかすぎでは、宇美町から可燃ごみを搬入し、RDFという固形燃料に加工して大牟田のリサイクル発電所に運んでいます。持ち込まれる可燃ごみの中には、ハンマーなどの金属が含まれていることもあり、破碎機が故障する原因にもなっています。

ごみ分別のルールを守ることは、経費削減にもつながります。町民の皆様のご協力をお願いします。

安心してアウトドアが楽しめる 一本松公園に水洗トイレが完成



3月19日(木)に議員有志で一本松公園に建設された水洗トイレの見学に行ってきました。

福岡県産の木材を使い、木の温もりが感じられるトイレです。

これからは安心してアウトドアを楽しめると女性からも好評をいただいています。

また、4月中旬に一本松池駐車場付近に、宇美町の美味しい水を飲んでいただこうと、深井戸からくみ上げた水の自動販売所が整備されました。

20リットル100円で販売されます。容器ご持参の上、ご堪能ください。(11ページ参照)



コンプライアンス研修を開催 議会改革調査特別委員会



2月14日(金)に議会改革特別委員会の取組で「自治体議員のコンプライアンス(法令遵守)研修会」を行いました。

今回の研修会では、第一法規出版(株)より講師を招き、法律や条例の位置づけをはじめ、住民との接し方や、情報発信を行う上で注意すべきポイントなどを学びました。

我々議員は、選挙により選ばれて公職に就いています。それは住民の模範としての行動が求められていることであり、常に自らを律し、あるべき姿を模索していくことが大切であると学ぶことができました。

